

『地域包括ケア病棟』開設のご案内

平成 30 年 7 月より、9 階病棟を「地域包括ケア病棟」として

運用を開始致しました。

■ 地域包括ケア病棟とは

- 一般病棟（急性期）において手術などの専門的な治療を終えた患者さんが、すぐに在宅復帰または施設へ戻ることが困難な場合、入院を継続しながら自宅や施設に戻る準備ができる病棟です。
- 主治医をはじめ、看護師・リハビリスタッフ等が協力し、患者さんが安心して退院できるように、在宅復帰に向けた準備をお手伝いさせていただきます。

■ ご利用の流れ

- 一般病棟から地域包括ケア病棟への転棟については、患者さんの病状などから主治医が判断し、ご提案させていただきます。

■ 入院費用について

- 入院費は、保険診療上で定められた「地域包括ケア病棟入院料」で計算します。処方・注射・検査・画像診断・リハビリテーションの料金が含まれます（一部の薬剤などは除きます）
- 医療費の自己負担限度額は変わりません。詳しくは担当者にお問い合わせください。

■ その他

- 主治医については、原則、変更はありませんのでご安心ください。
- 患者さんの病状の変化により、主治医が集中的な治療が必要と判断した場合、一般病棟にお移り頂く場合があります。

平成 30 年 7 月
NTT 東日本札幌病院